



子どもが主体の学びに なるように

研究主任 本田 基史

4月のあまぬまだよりにも本校の経営方針についてお伝えしましたが、本校では「子ども主体の学びを通したワクワクする学校づくり」を目指し、日々の教育活動に取り組んでいます。

「子どもたち主体の学びになるように」様々な場面で子どもたちが「自己選択・自己決定」ができるように取り組んでいます。先日の学年別体育発表会では、複数の学年で子どもたちが自ら考えたダンスを披露しました。自分たちで考え、表現することで子どもたちは達成感や自信を得ることができました。普段の授業の中でも、課題や一緒に学ぶ相手、学び方、まとめ方を選択しながら学習に取り組んでいます。こうした「自己選択・自己決定」の体験を通した学びが、子どもたちの「もっとやりたい」「もっと知りたい」といった主体的な学びにつながっています。

では、なぜ「主体的な学び」が必要なのでしょう。今、AI やデジタル技術の進展により、社会は急速に変化し、予測困難な時代を迎えています。「自ら課題を見付け、判断し、協働して学ぶといった主体的な学び方」が、これからの社会を生きる力を育てる大切な一歩です。本校では、授業や学校行事を通して、子どもたちが自分で選び、決め、表現する場面をさらに広げていきながら、変化の激しい未来を生きる力を育てていきます。



さて、今年度の全国学力・学習状況調査では、国語・算数・理科の平均正答率がいずれも全国平均、東京都平均を上回りました。基礎的な知識や技能をしっかりと身に付けていることが分かり、たいへん心強い結果です。一方で、文章で自分の考えをまとめる問題や、算数の複雑な関係を式で表す問題、理科の実験結果をもとに考察する問題では、さらに力を伸ばす余地があります。これは、子どもたちが「考えを言葉や式で表す力」を育てることが、これからの学びにとって大切だということを示しています。この結果を踏まえて、11月からすべての学年で自分の言葉で表現する力を育成する「書くトレ」の取り組みをスタートしました。文章の書き方の基本を定着させることで、自分の思いを自由に表現できるようにつなげ、主体的に表現する力を伸ばしていきます。

これからも、授業や学校行事を通して、子どもたちが主体的に学び、仲間と協力しながら成長できる場を広げていきます。そのためには、学校だけでなく、保護者の皆様や地域の方々と一緒に取り組むことが欠かせません。家庭での会話や励ましの言葉、地域での体験活動など、子どもたちの学びを支える場面はたくさんあります。皆様と力を合わせて、子どもたちが安心して挑戦できる環境を作っていきたいと思えます。今後ともご協力お願いいたします。

**** 今月の目標 ***

生活

- ・学校をきれいにしましょう。
～2学期の反省をしましょう～

保健

- ・かぜやインフルエンザを予防しましょう。

給食

- ・バランスよく食べましょう。

12月の行事予定

1	月	全校朝会
2	火	お店番体験②3-2 こだまスポーツ交流会 (@馬橋小)
3	水	午前授業 5年I組研究授業
4	木	お店番体験③3-1
5	金	安全指導 お店番体験④3-4
6	土	第47回アート展(4・5年生出品) 荻窪地域区民センター
7	日	// , 5・6年個人面談希望調査入力最終日
8	月	縄跳びフェスティバル(~12/19 金まで) 書初め①
9	火	書初め②
10	水	2年茶道体験 委員会活動
11	木	5年社会科見学
12	金	5時間授業 書初め③
13	土	
14	日	
15	月	書初め④ 個人面談期間始
16	火	1年 FC 東京スマイルキャラバン(23h)
17	水	読み聞かせ12こ 4年こと体験授業 こだまスポーツ交流会 (@桃二小)
18	木	午前授業 4年こと体験授業
19	金	午前授業
20	土	
21	日	
22	月	午前授業
23	火	午前授業 給食終
24	水	特時 終業式 大掃除
25	木	冬季休業日始
26	金	個人面談期間終
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	



12月 授業時数(下校時刻)								
下校時刻 4→13:20 5→14:45 6→15:30								
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	月	5	5	5	6	6	6	
2	火	5	5	6	6	6	6	
3	水	4	4	4	4	4 5-1は5	4	
4	木	5	5	6	6	6	6	
5	金	5	5	5	6	6	6	
6	土							
7	日							
8	月	5	5	5	6	6	6	
9	火	5	5	6	6	6	6	
10	水	4	4	4	4	委員会 14:30		
11	木	5	5	6	6	16:30	6	
12	金	5	5	5	5	5	5	
13	土							
14	日							
15	月	5	5	5	6	6	6	
16	火	5	5	6	6	6	6	
17	水	4	4	4	4	4	4	
18	木	4	4	4	4	4	4	
19	金	4	4	4	4	4	4	
20	土							
21	日							
22	月	4	4	4	4	4	4	
23	火	4	4	4	4	4	4	
24	水	12:00 下校						
25	木							
26	金							
27	土							
28	日							
29	月							
30	火							
31	水							



各学年からのお知らせ

1年生

○書初め用の鉛筆について

12月・1月に硬筆の書初めの練習をします。
4B～6Bの鉛筆のご準備を、10日(水)までに
お願いいたします。

○短縄について

体育の授業で、短縄を使用します。
(跳びやすさを考えて、布製の縄ではなく
ビニール製の縄をおすすめします。)
長さを調節し、名前を書いて10日(水)
までに持たせてください。調節のポイン
トは、右図を参考にしてください。



冬休みに持ち帰り、3学期にまた使います。ご家庭
での保管をよろしくお願いいたします。

○体育の授業の服装について

気温が低くなっていますので、安全に運動ができる
よう、10月18日付のtetoruを再度ご確認の上、必
要であれば防寒着の用意をお願いします。

2年生

○書き初めの持ち物

4B から6B までの硬さの書き方鉛筆を使いますの
で、12月5日(金)までに持たせてください。

○茶道体験の持ち物

12月10日(水)に茶道体験学習を行います。白い靴
下が必要になりますので、8日(月)までに記名をして持
ってくるようにしてください。靴下の長さは問いませ
ん。

○紙すきの持ち物

牛乳パックの持参にご協力いただきありがとうございました。
12月8日(月)までに、バスタオルを1枚ご
用意ください。子どもたちの机に敷いて濡れないように
するために必要です。

3年生

○体育の持ち物について

体育の授業で、短縄を使用します。長さを調節
し、名前を書いて持たせてください。

○学習について

学期まとめの時期になります。ご家庭でも漢字ス
キルや計算スキルなどの学習の取り組みへのご協力を
よろしくお願いいたします。

4年生

○使用済みノート回収ご協力のお願い

1学期にコクヨ（株）の方に来校いただき、リサイクルについて教えていただきました。その際に、「使用済みノートを新しいノートに生まれ変わらせる」取り組みをご紹介いただきました。「協力したい!」という声が多く出ましたので、以下の期間で使用済みノートを回収したいと思います。

【期間】12/15（月）～12/25（木）

【回収できないもの】

- ・樹脂製の表紙のもの ・リングノート
- ・紙以外の素材を含むもの

※メーカーは問いません。

【回収場所】4年教室前オープンスペース
保護者の方がお持ちいただいても構いません。よろしくお願いいたします。

5年生

○社会科見学について

日にち：12月11日（木）

学校集合：7：45

解散：15：40予定

場所：伊藤研修センター

持ち物：お弁当、水筒、筆記用具、しおり、ハンカチ、ティッシュ、エチケット袋、折りたたみ傘、常備薬（酔い止め）、（マスク）

詳細は、しおりをご確認ください。 ※リュック登校<お願い>

- ・集合時刻に間に合うように登校させてください。
- ・お弁当のご準備をお願いいたします。
- ・道路の混雑具合によって解散時刻が前後する可能性があります。ご了承ください。

6年生

○受験関係書類について

本日、「卒業関連書類作成のための調査」を配布しました。また、受験予定があるお子さんには「受験に関する調査」をお渡ししています。どちらも12月10日（水）までに必ずご提出ください。なお、調査書の依頼は保護者の方が直接お持ちください。個人面談の時でも結構です。よろしくお願いいたします。

こだま学級



下校時刻及び予定は tetoru、こだまだよりでご確認ください。

学校からのお知らせ

学年別体育発表会

11月1日(土)に学年別体育発表会を行いました。当日は爽やかな秋晴れの中、各学年の発表会を行うことができました。インフルエンザの流行やそれに伴う学校閉鎖により、練習やりハーサルを満足に行えない状況の中でしたが、発表当日は、短距離走を全力で走り切ったり、仲間と協力して一体感のある演技をしたりと子どもたちの成長と力強さを感じました。

今年度は、児童鑑賞日と保護者鑑賞日を設け、実施しました。児童鑑賞日では、全学年で校庭に集まり、各学年の表現を鑑賞しました。鑑賞後、各学年の振付を真似している児童や感動したことを伝え合う児童の姿が見られました。来年の学年別体育発表会に向けて、意欲を高めていました。

保護者の皆様、地域の皆様には、たくさんのご支援ご協力をいただきまして本当にありがとうございました。



2年生の生活科見学

2年生は、11月20日(木)に葛西臨海水族園に行ってきました。子どもたちは、大きな水槽で泳ぐマグロや色とりどりの魚、ペンギンなど、海の生き物の不思議や魅力をたくさん見付けていました。グループで協力しながら観察し、気付いたことを話し合う姿も見られました。お弁当を食べた後は、芝生広場で元気に遊び、友達とのいい思い出も作りました。ルールやマナーを守りながら、安全に楽しく過ごし、充実した一日になりました。



学校運営協議会コーナー（CS）

天沼小コミュニティ・スクール

ひまわり

天沼小学校と地域の繋がりについて

学校運営協議会委員 土屋光久

天沼小学校は昔から地域に愛される小学校であり、ここに通う子どもたちも地域に親しみを感じ、地域に密着する存在であり続けていると思います。

現状における子どもたち像は、昔にも増して地域との繋がりを意識しているとの印象を受ける場面も多くあります。例えば、6年生の授業である『わたしたちの天沼』にて地域に求める事柄、「地域にとって大切なことは?」「防災・防犯には何が大事?」「昔の天沼は?」等の題材について真剣に答えを求めてきます。

地域との一体感という観点では、地域で実施する各種の防災訓練に子どもたちが積極的に参加する機会が増えていることから、地域としてはこの子どもたちの参加・学習意欲に応えるべく、できる限りわかりやすくお伝えしようと努めております。

この地域としての思いは、ここに生きる子どもたちが自立した後も「天沼地域で育って良かった。」「あの地域で経験したことは今でも良い思い出。」と思ってもらえるよう、これからも愛する地域の学校との繋がりを大切に活動して参ります。

学校支援本部コーナー（AW）



天沼小では、総合の授業等でグループ毎に校外で活動する機会があります。例えば、2年生のまちたんけんや4年生の地域安全マップ作り、5年生のAKP市場調査、6年生の裁判傍聴などです。グループ毎の活動には保護者の皆さんのお手伝いが欠かせません。これからも子どもたちの安心安全な活動のために、ご協力をお願いいたします。

